



「研修で学んだこと」

10月下旬、眼下に銀色に輝く猪苗代湖、背景に紅葉で真っ赤に染まった磐梯山がそびえ立つ国立磐梯青少年交流の家で、東北地区青少年教育施設の研究大会が開催された。

「生きる力を育むための青少年教育の充実をめざして」のテーマで開会行事が進められ、その後、指導部門と管理部門に分かれて分科会に入った。今年は青少年交流センターが管理部門の実践発表をすることになり、総務班員が担当した。

研究テーマ「指定管理者制度導入に伴う施設運営について」の実践を施設の沿革、概要、運営方針、立地状況等に沿って発表した。幸い今年度の役員会・総会が当センターで開催され参加役員の皆さん全員が宿泊した。そんなことから、他県にない変則的な指定管理者制度に興味深く聞いてくれたようである。この時期は予想を超える石油価格の高騰があり、「営業努力だけでは補いきれない負担を体力の弱い指定管理者と共有すべきなのか」はたまた、「行政改革で財源や人材が削減されても、サービスの向上は望まれるのか」等が議論された。それ以来「どうして日本は、このような難しい世の中になってしまったのだろうか」自問自答を繰り返す



青少年交流センター

所長 佐藤 英樹

日々が続いている。

2日目は、地元の歴史研究家が「会津藩の文武教育」と題して、興味深い講演をしてくれた。江戸時代は希にみる平和な時代が続き、初期の学問が隆盛を極め「文字の教育」と「非文字の教育」が充実し、どんな身分・家庭に育っても一人前に大人まで育てようとする組織力があつたらしい。この時期の会津地方でも、武士の子は6歳から4年間、居住地ごとに「什(じゅう)」という組織に入れられ人間教育を仕込まれ、10歳になると藩校「日新館」へ入学したようである。この什には身分差別もなく、「読み・書き・算盤」を勉強したり、人間としての在り方を学んでいたようである。

一昨年、教育基本法が改正され「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」を規定する条項が設けられた。学校、家庭、地域が一体となって地域ぐるみで子供を育てる体制づくりを文科省の事業として推進するものである。まさしく江戸時代の地域力を最大限に活用した取り組みと類似する。

何はともあれ、次代を担う子供たちが希望あふれる未来に向かって、力強く歩める社会であって欲しい。

人事異動のお知らせ

転出

佐藤 英樹 (所長) → 県立鷹巣農林高等学校長へ

小玉 修士 (副主幹(兼)班長) → 男鹿市立鶴木小学校教頭へ

在任中は、大変お世話になりました。

転入

山手 正史 (産業経済政策課主幹) → 所長へ

信田 秀樹 (中央教育事務所主任社会教育主事(兼)班長) → 主任社会教育主事(兼)班長へ

よろしくお願いたします。

平成21年度 青少年交流センター主催事業一覧(予定)

学校外教育活動支援事業	高校生交流会議	・充実した生徒会活動を推進するため、県内の高等学校の生徒会役員が一堂に会し、お互いのネットワーク形成を図り、生徒会行事などについて情報交換をします。	5月23日(土)～24日(日) 場所: 青少年交流センター
	高校生体験活動 「ステップアップキャンプ」	・自然体験や宿泊体験をとおして交流を図り、豊かな人間性や個性を育む活動をします。	8月9日(日)～11日(火) 場所: 大館少年自然の家
	高校生リーダー養成 「ニューリーダーセミナー」	・県内高等学校生が一堂に会し、充実した活動を推進するために必要な資質の向上を目指す研修と情報交換を行います。	2月19日(金)～20日(土) 場所: 青少年交流センター
青少年の自立・社会参加活動支援事業	青少年生きがい支援講座 「若者塾」	・人生経験が豊富で魅力ある大人を講師に迎え青少年の生き方と社会貢献について考え、情報交換をとおして若者の交流を深めます。	6月20日(土)～21日(日) 場所: 未定
	「ひきこもり・不登校」対策講座	・青少年のひきこもりへの対応の仕方を、初期から様々な段階に合わせて学び、演習を通してより良い支援のあり方について探ります。	6月28日(日) ・場所: 青少年交流センター
	「ユースパルまつり・秋田ユースアクション」	・県内青年の社会参加を促進するために集う場所を作るとともに、活動や発表の機会を提供します。	・8月1(土)～2(日) ・場所: 青少年交流センター
	青少年体験活動総合プラン 「なまはげキャンプ」	・対人関係の苦手な青少年に、キャンプを通して自主性や社会性を育て、心身ともに健康な生活ができるきっかけづくりを行います。	①ミニキャンプ(7月) 場所: 未定 ②メインキャンプ(9月9日～15日) 場所: 未定 ③チャレンジキャンプ(10月) 場所: 未定(1泊2日) ④セミナーキャンプ(11月25～27日) 場所: 青少年交流センター(2泊3日) ⑤フォローアップキャンプ(1月26～29日) 場所: 未定(3泊4日)
	「フォローアップセミナー」 ～人間関係をなめらかに～	・より良い人間関係を創っていくための方法などを体験学習をとおして学びます。	①9月26日(土)～27日(日) ②10月24日(土)～25日(日) 場所: 青少年交流センター
自主事業	ボランティアスタッフ研修会	・青少年交流センター主催事業の内容充実及び円滑運営のため、ボランティアスタッフを募集し、野外活動等の研修を行います。	・7月4日(土)～5日(日) 場所: 岩城少年自然の家
	青少年団体スタッフ交流会	・青少年団体のスタッフが集い、相互の交流を深め資質の向上を図ります。	・12月12日(土)～13日(日) 場所: あきた白神体験センター

平成21年度もよろしくお願いいたします。